

様式 3

通知・公開文書

研究題名	新型コロナウイルスによる新しい生活様式がもたらした受診者のデータ変化と個別化された保健指導の重要性
研究機関名	武蔵野赤十字病院
研究責任者	外来 健診センター 保健師 矢島 有希
研究期間	データ分析対象期間：2019 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日 研究活動期間：臨床研究倫理審査委員会承認日～2025 年 6 月
研究の意義・目的	コロナ禍の A 病院健診センターの受診者数、検査データの推移・生活習慣の変動を明らかにし、効果的な保健指導を検討する。
研究の方法 (対象期間含む)	A 病院健診センターを 5 年間継続して受診した健診受診者の問診票、データを用いた後ろ向き量的研究
①情報の利用目的及び利用方法(匿名加工する場合や他機関へ提供される場合はその方法を含む) ②利用し、又は提供する情報の項目 ③利用する者の範囲 ④情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	① A 病院健診センターの受診者数、検査データの推移・生活習慣の変動の実態を明らかにする目的である。対象者は当院健診センターに 5 年間連続受診された者とする。情報の利用方法は統計処理を行い、項目ごとの変動を明らかにする。データはパスワードをかけ、個人が特定されないデータの使用方法で活用する。研究で得られたデータや個人情報の取り扱いには十分に配慮する。研究で得られた個人情報は厳重に管理し、院外には持ち出さない。 ② 電子カルテおよび問診用紙の情報の項目として、性別、年齢、特性健康調査質問票項目、問診票 6. 生活習慣、総合判定など。 ③ 利用する者の範囲 研究責任者 外来 健診センター 矢島 有希 研究分担者 外来 健診センター 田村 沙織 ④ 武蔵野赤十字病院 院長 黒崎 雅之 武蔵野赤十字病院 外来 健診センター 矢島 有希
問い合わせ先	当研究に自分の情報利用を停止する場合等のお問い合わせ 〒180-8610 東京都武蔵野市境南町 1-26-1 武蔵野赤十字病院 外来 健診センター 矢島 有希 TEL 0422-32-3111 内線 7617